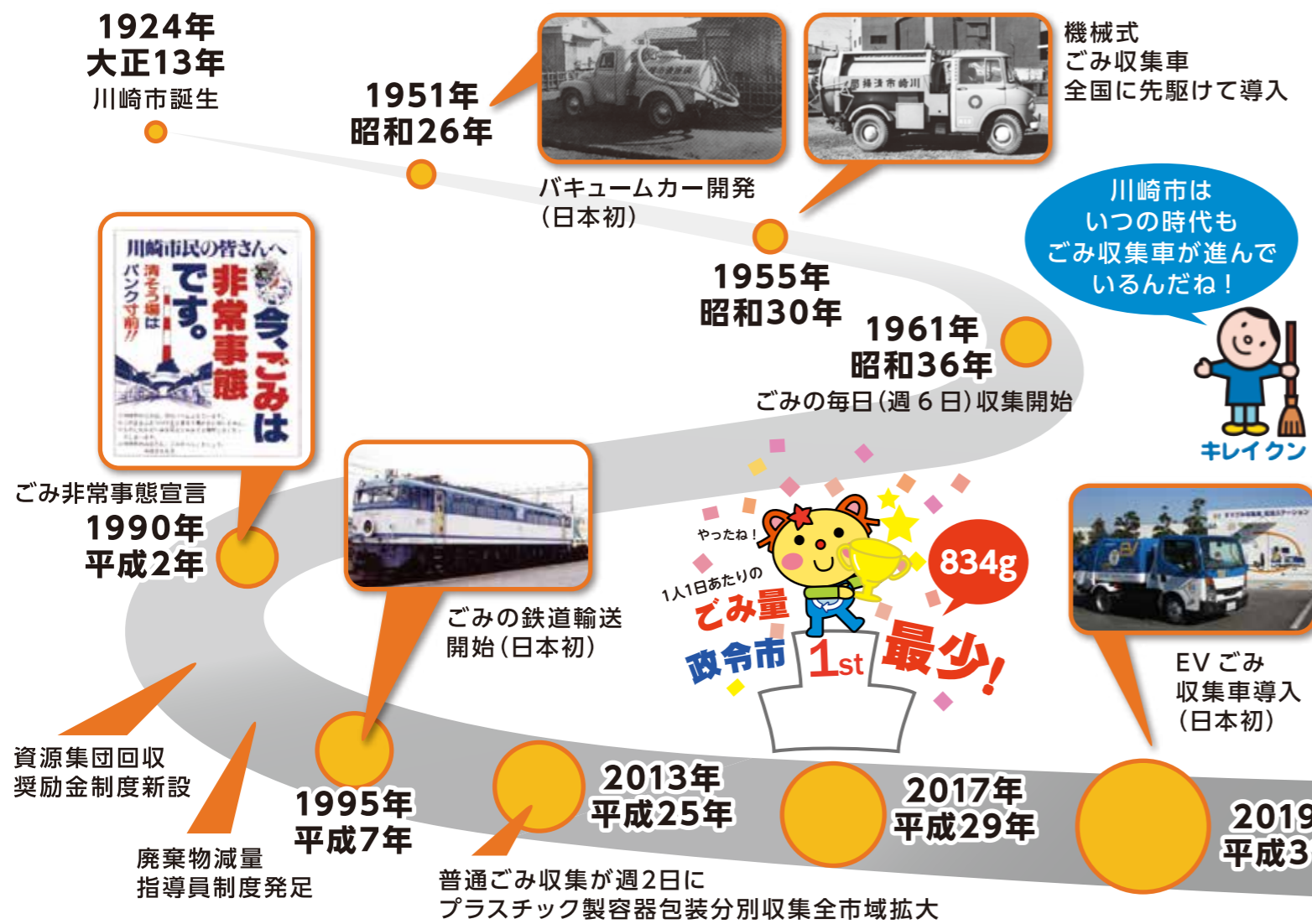


【問1】ごみ非常事態宣言のころ(平成2年度)と比べて川崎市の焼却ごみの量は約何パーセント減ったでしょう? ①約25% ②約35% ③約10% (答えは3ページ下)

【問2】外国人市民向けのごみのパンフレットは、何か国語で書かれていますか? ①3か国語 ②5か国語 ③7か国語 (答えは2ページ下)

## 川崎市のごみの歴史と平成30年度のごみの収集量(速報)



## 資源物のゆくえ、ご存知ですか?

分別しているけれど、それが何になっているのか分からないという人は多いのではないのでしょうか。今回は資源物の中でも、特に分別がまだ未だの2品目を紹介します。



## 色々な国の人へもごみの分別を案内しています

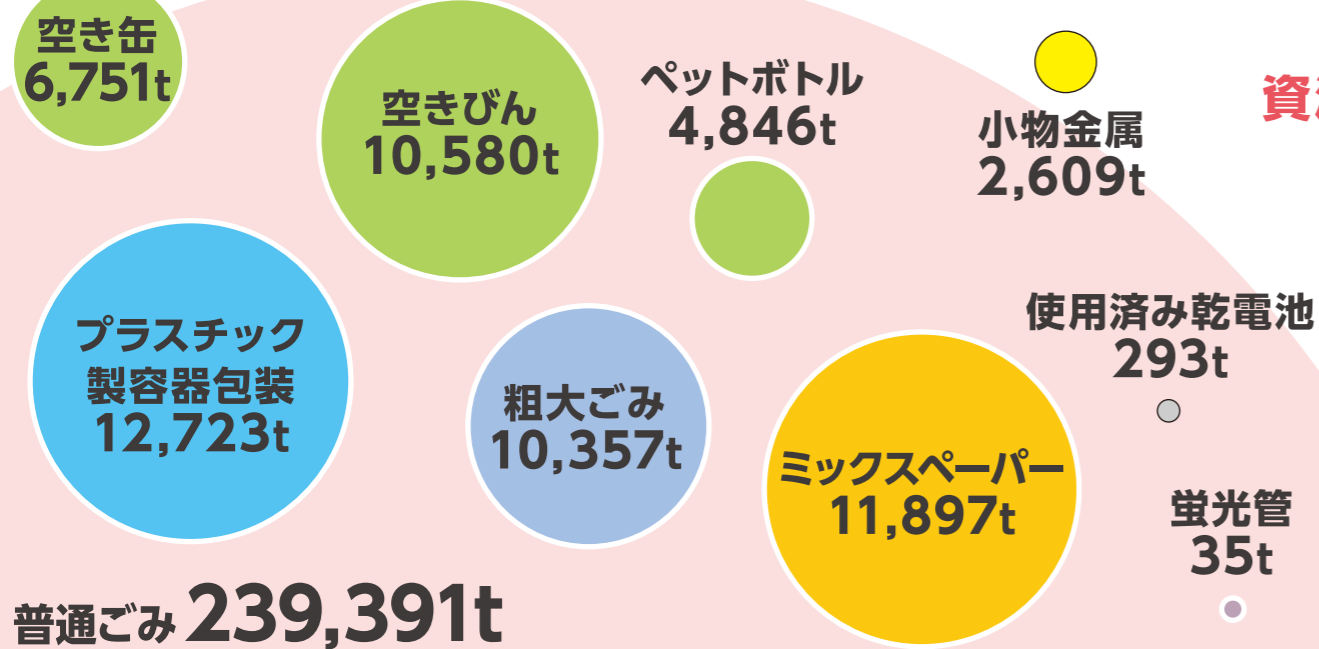
外国人市民へごみの分別を案内し、きちんと分別してもらうのも、ごみ減量に貢献しています。市では英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語の7種類の言語に対応した案内を用意しています。



資源物のごみの分け方出し方

イラストで分かる資源物のごみの分別ルール

ミックスペーパー・プラスチック製容器包装の分け方出し方



基本データ  
人口: 151万7,706人  
世帯数: 72万8,382世帯  
(平成30年10月1日時点)

【問2】の答え ③…7か国語 英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語の7か国語で作製しています。

【問1】の答え ②…約35% 平成2年度は55万4千トンもあったごみが、平成30年度には35万7千トンまで減りました。